

平成 23 年 9 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社コーセーアールイー
 代 表 者 代表取締役社長 諸藤 敏一
 (コード番号：3246 福岡証券取引所)
 問合せ先 取締役管理部長 吉本 晋治
 (TEL：092-722-6677)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 3 月 15 日に公表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成 24 年 1 月期第 2 四半期連結累計期間 (平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益 (注)
前回発表予想 (A)	2,705	286	298	180	44 円 84 銭
今回修正予想 (B)	2,355	269	275	154	38 円 52 銭
増 減 額 (B-A)	△350	△17	△23	△26	—
増 減 率 (%)	△12.9	△5.9	△7.7	△14.4	—
(ご参考) 前年同四半期実績 (平成 23 年 1 月期第 2 四半期)	2,463	156	156	105	26 円 46 銭

(注) 当社は平成 23 年 8 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり四半期純利益につきましては、それぞれの四半期純利益を当該分割後の期中平均株式数で除して算出しております。

(2) 修正の理由

当第 2 四半期におきましては、資産運用型マンションの販売が、営業戦力の充実に伴い好調に推移し、計画を上回ったものの、東京都で本年 4 月に完成したファミリーマンションについては、東日本大震災の影響等により販売活動を一時的に縮小したことから、販売の進捗が遅れました。これらの結果、当第 2 四半期の業績は前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、第 3 四半期以降における利益計画が資産運用型マンション中心であり、新規物件の仕入も行ったことから、その販売が継続して計画を上回る見通しであるため、通期連結業績は前回発表予想どおりとなる見込みであり、現時点での通期業績予想 (連結) の修正はありません。

〔ご参考：平成 24 年 1 月期 連結業績予想の前回発表内容〕

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(注)
通 期	3,811	199	176	106	26 円 40 銭
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 1 月期)	3,808	148	158	131	33 円 01 銭

(注) 当社は平成 23 年 8 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり当期純利益につきましては、それぞれの当期純利益を当該分割後の期中平均株式数で除して算出しております。

2. 個別業績予想の修正

(1) 平成 24 年 1 月期通期 (平成 23 年 2 月 1 日～平成 24 年 1 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(注)
前回発表予想 (A)	3,575	173	151	91	22 円 67 銭
今回修正予想 (B)	3,372	89	74	43	10 円 71 銭
増 減 額 (B-A)	△203	△84	△77	△48	—
増 減 率 (%)	△5.7	△48.6	△51.0	△52.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 1 月期)	3,592	193	213	158	39 円 74 銭

(注) 当社は平成 23 年 8 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行っております。1 株当たり当期純利益につきましては、それぞれの当期純利益を当該分割後の期中平均株式数で除して算出しております。

(2) 修正の理由

当事業年度中、2月に完成、3月に引渡しを完了したファミリーマンションは、連結子会社(グランフォーレ百道特定目的会社)において開発を行い、当社は、その完成物件の仕入・販売を行いました。当該物件の企画・開発・販売における業務は実質的に当社が行っており、当社が負担すべき営業費用を精算した結果により今回の修正を行うものであります。なお、当該修正による連結業績への影響はありません。

以上

(注) 上記の予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記予想値と異なる可能性があります。